

平鋼工場及鍛冶工場
文は昨朝出 後尚
は怠業を持續したるが
平鋼工場は職工全百六十餘名
の内同日出勤せるものは八十名
にして欠勤者八十餘名を出し
勤りは出勤後組長佐長の命
に從はず場内頗
る喧噪し鍛冶工場も同様
怠業に出で不穩の状態を持續し
警官隊にて嚴重なる警戒を爲し
たり

▲京阪兩工廠 提理來る

大阪砲兵工廠横山提
理及東京砲兵工廠提
理は角田海軍主計大
佐ご同件し昨九日午前十二時
八幡市に來り直ちに製鐵所に入
り中川大長を會見を遂げたる後
工場内を視察したり

▲友愛勞友聯合 報道會

友愛會八幡支部にては今回の製
鐵所大盟休の經過に依つて立地
上自然其行動を勞友會に相提携
する事になり己報の如く七日午
後友愛會より中川大長に會見せ
し願米報道會を昨八日午後二
時より中川町三丁目友愛會支
及中央丸山町黒住教會及通町
十丁目勞友會診療所大門町勞友
會本部の四ヶ所に於て開催せら
れたるが當日は頗る警戒嚴重の

●職工の盗み 奮悪も露見

戸畑町三六番田サツキ方下宿東
職工山野佐一郎(三)は三日
所製鐵工場食堂脱衣箱の箱に入
りたり他職工の糶沙マント外
衣類二點及現金三圓三十一錢入
り口一個を密取り三六の安田
商店に入質小倉布堅町料理屋朝

●成藤ツネ子 文樂座不戸御免

若松市蛸子通りの成藤ツネ子女
史は非常な淨瑠璃の熱心家で淨
瑠璃の爲には飲食を忘れて世話
するのみか惜氣もなく多くの金
を投じて斯界のために盡し聞く
耳も立人跳で堂々たる大夫の語
口の批評等にはアット云はせ
るものあり若松附近へ來た大夫
は全部世話を受けぬ者は無い
いら有様であつたが大坂の文樂

ホーカーバツト

七年七月嘉穂郡忠限坑に坑夫
塚中も窃盗を働き其後戸畑に
米り昨年十一月堀町廣島屋に下
宿中靴一足を盗み三圓に賣却し
たることある旨自白したるより
小倉検事局に送らる

せり
見當らず
重を極む
不穩

の四百二十一
の五十三名
の内出勤者二百
の該製鐵工場
の出勤者二百十
の煉鋼原料の三
出勤者百九十六名
の洗炭工場二百
川町二百二十三
四名中央汽機の二
百六十八名欠勤
して其他各工場
を出したるも作